

# 「うちどく」通信～2018.11～〔筑南小学校 毎月7日はうちどくの日〕



【11/8 提出分】

提出数/人数 (欠席)

提出数/人数 (欠席)

1年 17/17 ☆GOOD☆

4年 18/21 (2)

2年 23/23 ☆GOOD☆

5年 24/25

3年 19/19 ☆GOOD☆

6年 19/20

全校 120/125 (2)

## 1年 いちろう 『ふようどのふよこちゃん』飯野和好 (きょうかしよ) Eイ 聞いた人:お母さん

いちろう:ふようどのふよこちゃんのねるところがおもしろかったです。

お母さん:落ち葉の季節にいい本をえらんだなと思いました。こうやって、自然が循環しているということが楽しく学べました。

## 1年 ちはる 『てぶくろ』エウゲーニー・M・ラチョフ Eラ 聞いた人:お母さん

ちはる:あんなにてぶくろにはいるとはおもわなかったです。

お母さん:ひとりで読書できるようになってきましたね。これからも、たくさんべんきょうしてね。

## 2年 えいしん 『うんちっち』ステファニー・ブレイク Eフ 聞いた人:お母さん

えいしん:「うんちっち」と言うことをせっかくやめたのに「おならブー」と言ったから、あーあとと思いました。

お母さん:クスッと2人でわらいました。おもしろい本でした。

## 2年 なみね 『こじまのもりのきんいろのがみ』あんびるやすこ Eア 聞いた人:お母さん

なみね:きんいろのがみがおもしろかったです。こりすがかわいかったです。

お母さん:かわいいこりすのお話でした。

## 3年 りのん 『おしりたんてい ププッキえたおべんとうのなぞ!』トルル Eト

聞いた人:お母さん

りのん:新しいおしりたんていでチーズハンバーグのはんにんがようち園生だったからびっくりしました。もっとおしりたんていを読みたいです。

お母さん:お弁当のお話で、昨日がちょうど3年生は登山でお弁当を持って行きました。前夜からお弁当を楽しみにしていた娘を思い出し、やっぱり手作りのお弁当はワクワクするし、うれしいですね。

## 4年 じゅり 『いちにちどうぶつ』ふくべあきひろ Eフ 聞いた人:お母さん

じゅり:絵がおもしろいし、言葉もおもしろいから、小さい子にはおすすめしたいと思いました。

お母さん:なんととっても絵がユニークでした。そのユニークな絵に魅了されました。

## 4年 のぞみ 『わるいわるい王さまとふしぎの木』あべはじめ Eア 聞いた人:お母さん

のぞみ:王さまは、とてもわがままでいじわるでした。春の夜、一人のけらいがこっそりおしろをにげだしました。

次の日の朝、けらいはみんなおしろからにげだしました。あるとき、王さまはおじいさんからたねをもらったのでさっそく植えてみました。そして、たねはりっぱな木になりました。木が大きくなって王さまはとてもいい人になったのでよかったです。

お母さん:王さまがおじいさんからもらったしあわせの実がなるたねは、みんなが楽しく暮らせる木になりました。しあわせは人それぞれですが、みんなが楽しく暮らせる木があればいいですね。

## 5年 くおん 『だいじょうぶだいじょうぶ』いとうひろし

(きょうかしよ) Eイ 聞いた人:お母さん

くおん:教科書にのっていましたが、もう一度読んでみると最後が少し悲しかったです。

お母さん:久遠の大叔母が亡くなって35日になりますが、私が最後に大叔母を見たときの姿がまさにこの本の最後のページと同じで、夫が大叔母の手をじっとにぎりしめていました。もしかすると、夫も大叔母に「だいじょうぶだいじょうぶ」と言っていたのかもしれませんが。私もいつか孫にそう言ってもらえる日がくるのでしょうか?

## 5年 かえで 『もりいちばんのおともだち』ふくざわゆみこ Eフ

聞いた人:お母さん

かえで:クマさんは小さなものが好きで、ヤマネくんは大きなものが好きでした。ある日、ケーキを食べてなえをもらったけど、クマさんはカボチャがでてきてヤマネくんはイモがでてきたのでよかったです。

お母さん:最後はみんな仲良くパーティをしてとても楽しそうでした。お友達がいるのが一番大切なことですね。

## 6年 もあ 『じゃがいもポテトくん』長谷川義史 Eハ

聞いた人:お母さん

もあ:じゃーむすとか、出てくる名前がどくとくですごくおもしろかったです。最後は、みんな会えてよかったとおもいました。歌もあってすごいと思いました。

お母さん:じゃがいも家族ははなれても、最後は形が変わっても会えてよかったと思います。食べられちゃうけど…。

## 6年 けいた 『いいからいいから2』長谷川義史 Eハ

聞いた人:お母さん

けいた:ぼくも、温泉旅行に行くときにごはんがないときは、ゆうれいがまじっているのではないかと思いました。

お母さん:ゆうれいも、自分のことを受け止めて認めてくれたおじいちゃんのそばから離れたくなったんだと思いました。